1 事務事業に関する基本情報	事務	§事業番号	312 <b>–</b>	1	新規·継続	継続
事務事業名  芸術文化振興事業	一般会計	10 款	5項	1 目	45 細目	ソフト
所 属 教育委員会事務局 生涯学習部 文何	化課 芸術文化係		総合詞	計画施領	策体系 3	- 12

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的	本市の芸術文化の振興を図るため、主催事業を展開するとともに、文化団体への活動助成及び後援
(何のために)	を行い、市民による文化芸術創造活動を支援する。

## **対 象** (誰・何を対象に)

市内文化団体、市民等

## 1 芸術文化活動の推進及び支援(6,046千円)

東広島市の芸術文化活動を推進するとともに、市民が主体となって開催する文化事業に対し後援等を行い、市民の積極的な芸術文化の普及振興を図る。また、文化団体の育成を図るため、市民が広く加盟している東広島市文化連盟や市民ミュージカルに助成を行う。

## 2 音楽の普及啓発(4,000千円)

楽器体験をはじめ、多様な音楽体験の場を創出し、音楽に親しみ、楽しむ市民を育み、本市の音楽文化の醸成を図る。

## 事業の概要 及び H28活動計画



音楽普及啓発事業

	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)
活動・結果 指 標	後援件数	件	78	100	100

#### 成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)

市民の芸術文化への関心度を示すため、音楽普及啓発事業への参加人数を成果指標とする。

<b>成果指標</b> (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度	27年度	28年度			29年度	—年度
		平世	(実績値)	(目標値)	(目標値)	(実績値)	達成率	(目標値)	(目標値)
	音楽普及啓発事業参加人数	人	615	1,200	3,000				

	26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費合計(A)	7,457 千円	13,616 千円	10,046 千円	千円
事 財 国県支出金	千円	千円	千円	千円
事 <sub>財</sub> 国県支出金 業 源 地方債 費 内 その他	千円	千円	千円	千円
費内その他	830 千円	1,190 千円	千円	千円
□□□ □ □ 配財源□□ □ □ 配財源□□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	6,627 千円	12,426 千円	10,046 千円	千円

1 事務事業に関する基本情報	事務事業番号	312 -	- 2	新規•継続	継続
事務事業名  美術館管理運営事業    一般	会計 10 款	5項	3 目	4細目	ソフト
所 属 教育委員会 生涯学習部 文化課 芸術文	化係	総合	計画施筑	策体系 3	- 12

2 事務事業の概要・活動計画・指標

**目的** 美術館の施設管理並びにその運営を適切かつ円滑に進めて、その活用を図り、市民に優れた芸術作品を鑑賞する機会を創造する。

**対象** (誰・何を対象に) 市民等

1 美術館の施設管理(9,991千円)

入館者の受付業務等日常的な施設の管理運営を行う。

事業の概要 及び H28活動計画



東広島市立美術館

	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)
活動・結果 指 標	入館者数	人	10,158	10,500	11,000

成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)

【(成果指標は、美術館における展覧会等の活動状況により評価するため、設定しない)

	【成果指標名】	【成果指標名】 単位 (建		27年度	年度      28年度			29年度	—年度
		平位	(実績値)	(目標値)	(目標値)	(実績値)	達成率	(目標値)	(目標値)
成果指標									
(目標達成状況等)									

	26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費合計(A)	16,485 千円	15,674 千円	9,991 千円	千円
事 財 国県支出金	千円	千円	千円	千円
事	千円	千円	千円	千円
費内その他	千円	千円	千円	千円
一般財源	16,485 千円	15,674 千円	9,991 千円	千円

_1 事務事	業に関する基	本情報			事務事業番号	312 <b>–</b>	3	新規•継続	継続
事務事	美術 美術	館活動事業		一般会計	10 款	5項	3 目	5 細目	ソフト
所「	教育多	委員会 生涯学習部	文化課 芸	術文化係		総合	計画施領	策体系 3	- 12

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

**目 的** 市民に優れた芸術作品鑑賞の機会を提供するとともに、展覧会や関連事業を開催して、制作表現活動の振興を図る。

## **対 象** (誰・何を対象に)

事業の概要

及び

H28活動計画

市民

## 1 所蔵作品展の開催(489千円)

収蔵作品による展覧会を開催する。

## 2 企画展の開催(9,551千円)

特別企画展は、生活と美術とのかかわりを造形の視点から幅広く捉えなおす「現代の造形-Life & Art-」を開催し、絵本原画展では、国際的にも評価の高い日本の絵本の魅力と芸術性を広く市民に紹介する。また、現代日本版画展では、現代の日本を代表する作家の作品を一堂に展覧する。

## 3 東広島市美術展の開催(1,482千円)

広く市民から美術作品を公募し、美術愛好者の創作活動の振興を図るとともに、市民による美術作品の鑑賞機会を提供する。

## 4 子ども向けワークショップの開催(371千円)

子どもの自由な発想と感性を育むため、芸術文化活動に親しみ、触れる体験活動を行う。

## 5 出前美術館の実施(281千円)

美術館の所蔵作品を市内小中学校へ持参し、作品鑑賞の方法、作品の解説等をとおして、美術への関心を高め、もって美術館への入館者増を図る。



作家による作品解説(現代日本版画展)

	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)
活動・結果 指 標	市美展応募点数	点	182	190	190
14 NV					

#### 成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)

| 企画展等展示内容の充実により、市民に優れた芸術作品鑑賞の機会を提供するとともに、市民の芸術制作意欲と技術の向上に繋げ、もって芸術文化の振興を図ることを目的とするため、企画展満足度を成果指標とする。

<b>成果指標</b> (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度	27年度		28年度		29年度	—年度
			(実績値)	(目標値)	(目標値)	(実績値)	達成率	(目標値)	(目標値)
	企画展満足度	%	-	1	70				

		26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
	事業費合計(A)	11,653 千円	12,349 千円	12,261 千円	千円
事	財 国県支出金	千円	千円	千円	千円
業	源  地方債	千円	千円	千円	千円
費	内 その他	1,318 千円	1,646 千円	1,643 千円	千円
	<sup>武</sup> 一般財源	10,335 千円	10,703 千円	10,618 千円	千円

1 事務事業に関	する基本情報		事務事業番号	312 <b>–</b>	4	新規•継続	継続
事務事業名	美術館建設事業	一般会計	10 款	5項	3 目	6細目	ハード
所 属	教育委員会 生涯学習部 文化課 芸	<b>长術文化係</b>		総合	計画施	策体系 3	- 12

## \_2 事務事業の概要・活動計画・指標

	「文化・芸術・交流ゾーン」の拠点性向上に資する文化芸術の核として、優れた文化芸術に接するとと
(何のために)	もに、文化芸術活動への参加する機会を広げるため、新たな美術館を整備する。

## **対 象** (誰・何を対象に)

市民等

## 美術館の建設

### 1 事業概要

現在の美術館は、老朽化、狭隘化等の課題があることから、中心市街地の中央公園南側に新たな美術館を建設して、平成32年度の開館を目指すもの。

## 2 事業スケジュール

平成 27 年度	基本構想・基本計画の策定
平成 28~29 年度	基本設計、実施設計
平成 30~31 年度	建設工事
平成 31~32 年度	枯らし期間
平成 32 年度	開館

## 事業の概要 及び H28活動計画

## 3 立地場所

中央公園南側(敷地面積 約1,800㎡)

## 4 基本設計業務等(29,311千円)

平成27年度に策定した基本構想・ 基本計画に基づき、設計者を選定し、 基本設計業務等を行う。



位置図

	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)
活動・結果 指 標	美術館建設基本構想・基本計画の策定	%	I	100	ı
IH IM	基本設計業務進捗率	%	_		100

### 成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)

(成果指標は、美術館整備後に美術館活動を評価するため、設定しない)

	【成果指標名】	単位	26年度	27年度		28年度		29年度	—年度
		单位	(実績値)	(目標値)	(目標値)	(実績値)	達成率	(目標値)	(目標値)
成果指標									
(目標達成状況等)									

		26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
	事業費合計(A)	千円	12,999 千円	29,311 千円	- 一
事	財 国県支出金	千円	千円	千円	千円
業	源  地方債	千円	千円	千円	千円
費	内 その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	千円	12,999 千円	29,311 千円	千円

_1	事務事業に関	する基本情報	事務事業番号	312 <b>–</b>	5	新規•継続	継続
	事務事業名	指定文化財等管理活用事業	10 款	5項	5 目	12 細目	ソフト
	所属	教育委員会 生涯学習部 文化課 文化財係		総合	計画施筑	策体系 3	- 12

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

<u> </u>	
<b>目 的</b> (何のために)	指定文化財等について、所有者・管理者とともに適正な維持管理を行うとともに、文化財の公開・文化財に関する行事を通じて、市民の文化財保護意識の高揚を図る。
<b>対 象</b> (誰・何を対象に)	指定・登録文化財及び所有者・管理者、市所有文化財・文化財施設、市民
	1 指定文化財等の環境整備(1,675千円)

指定文化財の所有者・管理者とともに、指定文化財及び市所有文化財の環境整備(重要文化財の清掃・虫干し、史跡等の草刈り)を行う。(対象:93件)

## 2 市所有文化財施設の維持管理と公開(13,356千円)

重要文化財旧木原家住宅や歴史民俗資料館などの市所有文化財施設の維持管理を行うとともに、市民に公開する。

### 3 教育普及事業(368千円)

- (1) 文化財保護意識の向上のために、指定文化財を利用した文化財めぐり(2回)、文化財講演会(1回)、指定文化財での文化財防火デー防火訓練(1回)を実施する。
- (2) 文化財保護意識の向上や文化財を活かした街づくりの推進のために、出前講座や出前博物館事業、講師派遣事業を実施する。(出前博物館:年2回前後、出前講座:年7回前後、講師派遣:年12回前後)
- (3) 文化財リーフレットやパンフレットなどの増刷を行い、配布及び頒布する。

## 4 指定文化財に係る助成事業(6,269千円)

・ 指定文化財の保存に係り、指定文化財の修理・管理事業に係る経費を補助する。 平成28年度対象=国重要文化財:2件(竹林寺本堂、福成寺本堂厨子及び須弥壇)



国重要文化財 竹林寺本堂

	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)
活動・結果 指 標	市文化財施設の入館者数	人	2,941	4,400	4,400
	文化財行事(講演会・コンサート・文化財防火デー・出前講座・出前博物館等)の実施回数	件	23	24	25

#### 成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)

事業の概要 及び H28活動計画

市民の文化財保護意識の高揚を知る1つとして、市民(自治協議会、ボランティア団体、自主研究グループ等)から要請のあった講師派遣の件数を成果指標としている。

<b>成果指標</b> 〔目標達成状況等〕	【成果指標名】	単位	26年度	27年度		28年度		29年度	—年度
			(実績値)	(目標値)	(目標値)	(実績値)	達成率	(目標値)	(目標値)
	市民から要請があり講師派遣等 を行った件数	件	19	20	21				

	26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費合計(A)	15,408 千円	18,318 千円	21,668 千円	千円
事 財 国県支出金	千円	千円	千円	千円
事 <sub>財</sub> 国県支出金 業 源 地方債 費 内 その他	千円	千円	千円	千円
費内その他	261 千円	492 千円	493 千円	千円
□□□ □ □ 配財源□□ □ □ 配財源□□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	15,147 千円	17,826 千円	21,175 千円	千円

_1 事務事業に関する基本情報	事務事業番号 312	2 – 6	新規•継続	継続
事務事業名  文化財調査保護事業	10 款 5 :	項 5目	13 細目	ソフト
所 属 教育委員会 生涯学習部 文化課 文化	財係	総合計画施第	<b>後体系</b> 3-	- 12

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

<b>目 的</b> (何のために)	文化財保護に必要な資料収集のため、基礎調査を実施するとともに、東広島市文化財保護審議会において文化財保護及び活用に関する重要事項について、調査・審議する。
<b>対 象</b> (誰・何を対象に)	市内に所在する文化財(うち指定文化財・登録文化財は109件)

## 1 文化財保護審議会の開催(820千円)

市内に所在する文化財の指定、また既存の指定文化財の現状変更について検討し、指導・助言を求めるため、市文化財保護審議会を開催するとともに、新たな文化財指定のための指定調査を実施する。

## 2 文化財の基礎調査(3,059千円)

- (1) 市内に所在する文化財の悉皆調査を行い、文化財の保護及び指定に必要な基礎的なデータを収集する。また、基礎調査で得られた成果を報告書として刊行し、公開するほか、市民に有料で頒布する。
- (2) 東広島市を特徴づける景観を形成している西条の酒蔵や町家などの建築物や、市内に所在する貴重な建築物などについて、基礎的な調査を進め、文化財登録を促進する。

事業の概要 及び H28活動計画









東広島市重要文化財 横田1号遺跡の出土品

	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)
活動・結果 指 標	文化財指定に係る調査件数	件	6	3	3
111 111	文化財登録に係る調査件数	件	_	50	25

#### 成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)

文化財保護法、県文化財保護条例、市文化財保護条例に基づく文化財指定等を行うことで、文化財の適切な保護が図られるため、新たに指定及び登録する件数を指標として設定する。

	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	(目標値)	_28年度 (実績値)	達成率	29年度 (目標値)	──年度 (目標値)
<b>成果指標</b> (目標達成状況等)	文化財の新指定件数	件	2	1	2				
	文化財の新登録件数	件	_	45	20				

	26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費合計(A)	3,557 千円	3,999 千円	3,879 千円	千円
事 財 国県支出金	千円	千円	千円	千円
*	千円	千円	千円	千円
費内その他	千円	千円	千円	千円
<sup>訳</sup> 一般財源	3,557 千円	3,999 千円	3,879 千円	千円

_	1 事務事業に関	する基本情報	事務事業番号	312 <b>–</b>	7	新規•継続	継続
	事務事業名	文化財施設等整備事業	10 款	5項	5 目	15 細目	ハード
	所 属	教育委員会 生涯学習部 文化課 文化	化財係	総合	計画施筑	策体系 3	- 12

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

<b>目 的</b>	東広島市が所管する文化財施設の整備を実施するとともに、既存施設の修繕を行い、文化財を適正
(何のために)	に次世代に継承する。
<b>対 象</b> (誰・何を対象に)	東広島市が所管する文化財施設

## 1 文化財施設の修繕(22, 117千円)

史跡三ツ城古墳の葺石、埴輪、説明板等の修繕、三ツ城古墳ガイダンスコーナー内 の展示物(模型等)の修繕を行う。

## 2 (仮称)西条本町歴史広場の整備(10,000千円)

平成26年度に寄附を受けた西条本町の土地について、歴史広場としての整備を行うため、 既存建物の解体工事を実施するとともに、整備内容・手法について検討を行う。

## 3 史跡活用事業(5,504千円)

安芸国分寺歴史公園の利用促進を図るため、史跡の概要が視覚的・聴覚的に理解できる よう、模型と音声で紹介するガイダンス設備の整備を行う。

## 4 市指定重要文化財旧石井家住宅の外壁修繕(2,430千円)

市所有の指定文化財を永く保存していくため、外壁等の修繕を行う。

## 事業の概要 及び H28活動計画

## 5 文化財施設の小修繕等(1、310千円)

文化財施設の小修繕や、文化財公開の基本的な設備である説明板や案内標識についての 整備(新設や修繕)を行う。(新設~説明板1基・案内標識2基程度、修繕~説明板2基、案内 標識2基程度)



三ッ城古墳 葺石損傷状況



埴輪レプリカ破損状況(陶質)

	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)
活動・結果 指 標	三ッ城古墳関係施設(古墳本体、助平古墳、ガイダンスコーナー・管理棟パネル)の修繕	%	10	12	62
10 lik					

# 成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)

市民の文化財保護意識の高揚を図る指針として、整備を実施した市文化財施設「史跡三ッ城古墳」 の入場者数を指標として設定することにより、整備を進めている文化財施設に対する市民意識を確認 する事ができる。但し、古墳の入場者数を正確に把握する事は困難であるため、併設している三ツ城 公園管理棟内展示室への入場者数を成果指標とする。

	【成果指標名】		26年度	27年度		28年度		29年度	一年度
	【八米相保石】	単位	(実績値)	(目標値)	(目標値)	(実績値)	達成率	(目標値)	(目標値)
<b>成果指標</b> (目標達成状況等)	三ツ城公園管理棟内三ッ城古墳 展示室への総入館者数	人	7,537	4,800	7,900				
	安芸国分寺歴史公園への解説 派遣件数	件	14	18	25				

	26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費合計(A)	108,111 千円	2,736 千円	41,361 千円	
事 財 国県支出金	9,600 千円	千円	12,635 千円	千円
事 <sub>財</sub> 国県支出金 業 源 地方債 費 内 その他	82,600 千円	千円	千円	千円
費内その他	千円	千円	千円	千円
<sup>訳</sup> 一般財源	15,911 千円	2,736 千円	28,726 千円	千円

	1 事務事業に関	する基本情報	事務事業番号	312 <b>–</b>	8	新規•継続	継続
I	事務事業名	埋蔵文化財調査事業	一般会計 10 款	5項	5 目	16 細目	ソフト
	所属	教育委員会 生涯学習部 文化課 調查		総合	計画施領	策体系 3	- 12

所	教育委員会 生涯学習部 文化課 調	<b>青査係</b>		総合計画施第	を 4 3 - 12				
2 事務事業の概	要・活動計画・指標								
<b>目 的</b> (何のために)	国民共有の財産である埋蔵文化財を保護し、未来へ継承する。								
<b>対 象</b> (誰・何を対象に)	民間・公共等の開発事業者、埋蔵文化財(遺跡)								
事業の概要 及び H28活動計画	1 分布・試掘・確認調査、不時緊(15,408千円) (1) 開発等、土木工事に伴う埋の取扱いに関して指導助言: (2) 開発等、土木工事の最中に不時緊急調査を実施し、記録では、記録では、記録では、記録では、記録では、記録では、記録では、記録では	蔵文化財(を行い、埋たおいてを行いてを存をで発展を保存をでいる。 7件(する) まるの結果	(遺跡)の分布・試え蔵文化財の適切が発的に埋蔵文化財でう。 ない埋蔵文化財をを実施し、記録の カ、工事担当課予 研究(1,009千)を公開活用すると	掘・確認調査を実施は保存・保護を図るオ(遺跡・遺物)が発(遺跡)については保存を行う。	をするとともに、そ 。 き見された場合、 、その規模によっ				
	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)				
活動・結果 指 標	分布調査件数(年間)	件	209	209	209				
	確認された埋蔵文化財(遺跡)の件数	件	1,714	1,720	1,725				
<b>成果目標</b> (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	に関する適切な指導助言と記録保存の 策を講ずるものであるため、成果指標	埋蔵文化財調査事業は、主に開発事業者からの協議・依頼に基づき、埋蔵文化財(遺跡)の取扱い に関する適切な指導助言と記録保存のための発掘調査を実施しているが、その目的は保存・保護対 ぎを講ずるものであるため、成果指標を示すことはできない。							
		年度 27 <sup>5</sup> 績値)(目標			9年度 —年度 目標値)(目標値)				
<b>成果指標</b> (目標達成状況等)									

	26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費合計(A)	6,274 千円	8,188 千円	16,417 千円	千円
事 財 国県支出金	千円	千円	千円	千円
業 源 地方債 費 内 その他	千円	千円	千円	千円
費内その他	649 千円	2,259 千円	10,913 千円	千円
<sup>訳</sup> 一般財源	5,625 千円	5,929 千円	5,504 千円	千円

	1 事務事業に関	する基本情報		事務事業番号	312 <b>–</b>	9	新規•継続	継続
I	事務事業名	出土文化財管理活用事業	一般会計	10 款	5項	5 目	21 細目	ソフト
	所属	教育委員会 生涯学習部 文化課 調			総合	計画施筑	策体系 3	- 12

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

<b>目 的</b> (何のために)	埋蔵文化財(遺跡)の存在の周知とともに、東広島らしさを継承し、郷土愛や郷土に対する誇りの醸成のため、本市独自の特色ある出土文化財の活用を推進する。
<b>対 象</b> (誰・何を対象に)	東広島市内に在住、もしくは通勤・通学している者

## 1 出土文化財管理センターの公開活用(12,130千円)

埋蔵文化財(遺跡)の存在を周知するとともに、東広島市内の遺跡から出土した土器・石器等の出土文化財及びこれに関連する記録資料を適切に保存し、収蔵管理するとともに、これらを常設・特別展示等によって公開活用する。

## 2 出前博物館、体験歴史村等の活用事業の開催(51千円)

東広島市内の小中学校へ土器・石器等の出土文化財を持参し、これを利用して地域の歴史 授業を行うとともに、小学校の高学年を対象として、親子で土器作りや火おこし等の歴史体験事業を開催する。

## 事業の概要 及び H28活動計画



特別展示の見学風景(平成27年11月)

	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)
活動・結果	出土文化財等の収蔵数	箱	4,693	5,500	6,000
指標	出土文化財管理センターの入館者数	人	820	1,000	1,100
	出前博物館の受講生徒・児童数	人	345	350	350

#### 成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)

出土文化財管理活用事業は、発掘調査によって出土した土器・石器等の文化財(遺物)の公開活用を通して、市民への埋蔵文化財(遺跡)の存在の周知とともに、文化財保護の高揚を図り、郷土愛や郷土に対する誇りの醸成を目的とするため、成果指標を示すことはできない。

	【成果指標名】	単位	26年度	27年度		28年度		29年度	—年度
	1/20本1日1末日1	4- lix	(実績値)	(目標値)	(目標値)	(実績値)	達成率	(目標値)	(目標値)
成果指標									
(目標達成状況等)									

<u> </u>				
	26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費合計(A)	12,049 千円	12,564 千円	12,181 千円	千円
事 財 国県支出金	千円	千円	千円	千円
*	千円	千円	千円	千円
費内その他	千円	千円	千円	千円
一般財源	12,049 千円	12,564 千円	12,181 千円	千円